



くまぐみより 6月の保育目標: 友だちや保育者と一緒に、いろいろな遊びに関心をもち十分に楽しむ。

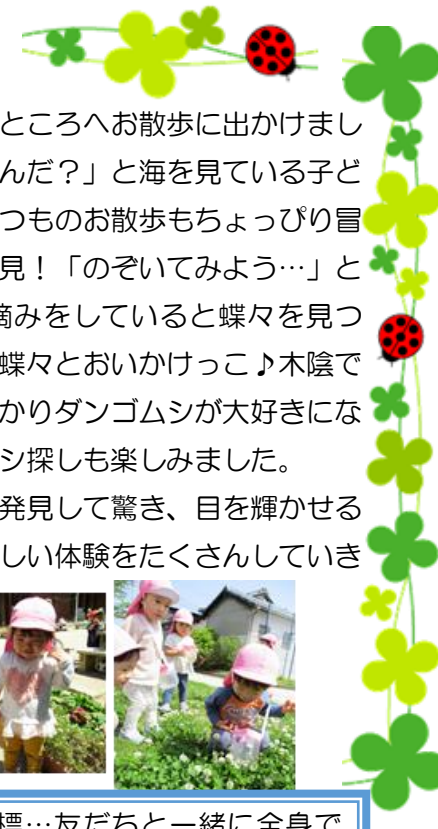
飼育ケースが並ぶくま組。園庭での虫探しはまだまだ盛り上がっています。ダンゴムシを捕まえるたびに「新しいおうちですよ～」と飼育ケースに入れてあげると、「お水をかけてあげんとね」と霧吹きを用意。「隠れるおうちがあるよね」とプリンカップを置いてあげたり、「お花入れるとかわいくなるよ♪」とピンクのお花を入れたりしています。園庭の隅で、「あ！なんかおる！」とじーっと見つめるその先には…「テントウムシの赤ちゃん！」と嬉しそうに連れてきた黒い背中に白い模様のその虫。「大きくなったら赤くなるのかな？」とどんな変化が起きるのか楽しみにしています。さてさて、何の虫なのでしょう。園長先生にお世話を任されたアオムシもいて、「朝はまだサナギやったよねえ」「いつの間にちょうちょになったんやろか…」と自然と会話も生まれ、興味や関心が友だちとの繋がりを深めてくれています。

そして楽しみにしていたどろんこ遊び。「汚れてもいいんよね？」とまずは園庭にゴローンと寝転び、「あー気持ちいい♪」と幸せそうな顔を見せてくれました。砂場では道を作り、「水を流すぞー！」と気合十分！！「もう持って来たよ！」と両手でペットボトルを抱えて立っているかと思えば、「大盛りいきまーす！」と勢いよく水を流しています。黙々と道を広げたり、穴を深くしたり自分たちの思うように楽しむ中で、「そうじゃないよ」とぶつかってしまうこともあります。「もっと穴を大きくしたいんよ…」と友だちの気持ちを聞いて「そっか！それいいね！」と受け入れる姿も見られます。開放的に遊べるからこそ、自分の思いを伝えることができたり、相手の思いに気付いたりするのもかもしれません。

これから梅雨期に入っていきますが、体調に気を付けながらいろんな遊びを思いきり楽しんでいきたいと思います！！



うさぎぐみより



涼しい風が吹き、お散歩日和だった5月、いろいろなところへお散歩に出かけました。手作りの双眼鏡を持って海へ出発！「あ！あれはなんだ？」と海を見ている子どもたち。「なになかな～」「ちょっといってみよう！」といつものお散歩もちょっぴり冒険気分です☆うみテラスまで歩いていくとアリの巣を発見！「のぞいてみよう…」と真剣にアリの行列を眺めていました(*^*)公園でお花摘みをしていると蝶々を見つけ、そーっとそーっと近づき「まってー！」とみんなで蝶々とおいかけて♪木陰ではダンゴムシを見つけ、虫眼鏡で見てみる子も…。すっかりダンゴムシが大好きになったようでお友だちとバケツを持って、一緒にダンゴムシ探しもしました。

身の回りの自然に興味を持ち、初めて出会う生き物を発見して驚き、目を輝かせる子どもたち。みんなの興味、好奇心を大切に、新しい楽しい体験をたくさんしてい



6月の保育目標…友だちと一緒に全身で砂や泥の感触を楽しむ。



りすぐみより

〇6月の保育目標

- ・水や砂、泥の感触を楽しみながら遊ぶ。
- ・梅雨時期の自然に興味を持ち、親しむ。

例年よりちょっぴり早くどろんこ遊びが始まりました♪朝の支度を終えると「まずはタオルを出して～、着替えはお椅子の上に…」と、お友だち同士で確認し合いながら準備を進めています。どろんこ遊びスタートから数日のこと…どろんこの上に寝転がり、「きもちいい～」と目を閉じるYちゃんを見て、「おそとで寝たら汚れちゃうかも…」と呟いていたKちゃん。

「汚れてもいいんだよ～！」と声をかけると、おそろおそろおしりをつけ、背中をつけ…2人並んで寝転ぶと目を見合わせて大笑い！その後はあっという間に全身泥だらけになって遊びました♪そんなうれしかかわりや、はじける笑顔がどんどん広がるこの季節、心と体で思いきり楽しみたいと思います！毎日のお洗濯にご協力をお願いします(*^*)

また園庭に咲いていたお花を使って、色水遊びも楽しみました。小さなすりばちにお花を入れ、つぶして混ぜて…力の加減が分ると「次はこのお花にしてみよう！」と、次々にカラフルな色水が完成♪コップに移して乾杯したり、色を混ぜてミックスジュースを作ったりと、一人ひとりのアイデアやお友だちとのやりとりの中から楽しい遊びがどんどん広がっていきました。今後も身近な自然に親しみながら、たくさんの『ふしぎ』に触れ、興味関心を深めていけたらいいなと思っています♪



「ごろんってしたら
おみずがあったか～い！」

おはなジュースでかんばい♪



ひよこぐみより



今、ひよこぐみでは「あーあー」という絵本が大人気！！毎日朝のおやつ後に読んでいると、おやつが終わるなり「あーあー」と言いながらみんなが長椅子に座って待っています。お話が始まると、「めーめー」「もーもー」「ぶーぶー」など自分の言えるようになった言葉を、口を開けたり、とがらせたりしながら、一生懸命言おうとしています。一番上手に言える言葉は「あーあー」と「ばーばー」なんです。絵本の最後には「にーにー」と言って両手人差し指をほっぺに当てた笑顔のあかちゃんが出てくるのですが、それを見てみんなも真似をしてニコニコ笑顔を見せてくれます。お家でも「にーにー」、ぜひやってみてくださいね。

また、お友だちにも興味が出てきたようで、お友だちの頭をなでなでしたり、顔をのぞき込んで微笑み合ったり、いないいないばあっ！をして笑い合ったりする姿がたくさん見られるようになりました。保育園生活に慣れ、お友だちの存在に気づき、自分から関わろうとしているようです。これからもお友だちとたくさん笑い合って過ごせるようにしたいです。

6月の保育目標 ・保育者と一緒に水、砂、泥に触れて、感触を楽しむ。

